

米の全量全袋検査の流れ①

※図中、写真はイメージです。



玄米袋
(識別バーコードシール付)

検査場に持ち込みます



袋をベルトコンベアに載せてバーコードを読み取り、検査器で測定



結果がスクリーニングレベル以下であれば



(イメージ)

玄米袋に検査済シールを貼り付け出荷されます



結果はウェブで確認
<https://fukumegu.org/ok/kome/>

米の全量全袋検査の流れ②

ベルトコンベア式放射性セシウム濃度検査器によるスクリーニング検査では、厚生労働省の「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」に基づき、検査結果がスクリーニングレベル以下であれば、出荷・流通します。スクリーニングレベルを超えた場合は、福島県のゲルマニウム半導体検出器で改めて詳細な検査を行います。

